

# Diving Program : エグゼクティブ・サマリー

## コンセプト

### Diving Program (実践につぐ実践)

イノベーションを  
“学ぶ” 姿勢から  
“実践する” 姿勢に転換

可能性に飛び込む  
ファーストペンギンの  
体現者になる

One for All, All for Oneで  
歓喜の瞬間を目指し  
すべてをやりきる



既存の枠を外し  
成果に必要なことを  
実践する経験

イノベーションを  
起こし続ける  
“止まらない流れ” を創出

## 基本方針

### 運営方法

- 参加者を固定したプロジェクト形式
- 相互信頼に基づく組織を超えたチーム編成
- プロ人財と連携
- 実案件を活用  
(国プロ、既存事業等)

### 対象・条件

- 対象はイノベーションの実践が求められる人財
- ファシリテーション・ブートキャンプ相当の前提知識を求める
- 参加者本人と組織双方がコミットしていること

### 効果測定・報告

- 人財としての成長を定量的に測定  
(幸福度、満足度、行動評価)
- 月次にて進捗報告  
(DBIC Monthly Meetup!にて)

## 2018 Projects

育成  
スキル

共通前提資料「かせぐまちづくり」

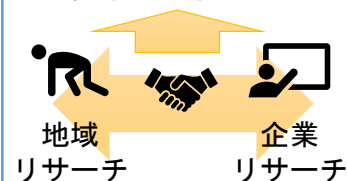
<https://www.slideshare.net/takeshishibuya/ss-89604415>

事業的  
貢献

ビジネス・  
プロデュース力

### 【Local Open Innovation】

実証・事業化

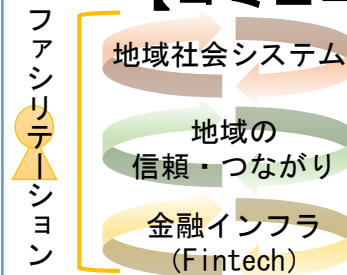


企業と地域の  
ニーズ・シーズ・人財の  
“つながり”をリデザインし、  
実証・事業化する。  
※農業・防災・福祉他  
新規テーマに対応する

新規事業創出

ファシリテーション  
能力

### 【コミュニティ・バンク】



地域の参謀役として  
“信頼”を運用する、  
新たな金融モデルを形成する。  
※既存ビジネスモデル特許等  
を活用する。

金融ソリユーション  
開発

実践的  
リーダーシップ

### 【イキイキ基盤】

働き方改革・生産性向上



一人一人が真に  
“豊か”で“幸せ”で  
“健康”的であるために、  
社会的健康に資する  
イキイキ基盤を事業化する。

組織開発・  
組織変容

## 将来展望

イノベーション  
コミュニティの  
世界的Hub

成長を求める  
実践者の  
コミュニティ

いま世界に  
必要な価値を創る  
学びと実践の機会

共通理念による  
「場」の  
ネットワーク

認定プログラム  
による  
社会的信用保証